

佐川美術館「アートコラム」56

甘美な女性の世界

美術の世界において女性は普遍的なモチーフであり、古今東西数多くの女性像が描かれてきました。

西洋では聖書に登場する聖母マリアやギリシャ神話の女神、日本でも奈良時代の正倉院宝物として伝わる『鳥毛立女屏風』をはじめ、古くから女性が描かれた作品が数多く残っています。江戸時代には美人画が登場し大衆に人気を博すなど、時代によって描かれ方はさまざまでした。

ミュージシャンとして活躍している藤井フミヤさんは、音楽の世界で数々のヒット作を生み出す一方で、画家としての創作活動に取り組んできました。

そんなフミヤさんも、実は女性美をテーマに多くの作品を手がけています。フミヤさんが描く女性像からは、しなやかな身体ラインやあえて顔を描かない後ろ向きのポーズ、目を隠す構図にするなど、描き方に強いこだわりを感じます。日本における美人画、クリムトやシール

などの西洋絵画の影響を受けながら、フミヤさん独自の発想で描かれています。また女性像へのこだわりは、人体表現や構図だけではなく、油彩・水彩・アクリルといった絵具だけに留まらない、幅広い画材とその手法に見ることが出来ます。

文具店で売られているファンシーシールをモザイク画のように組み合わせた女神や、針金をつなぎ合わせた立体的な女性像など、常に新しいアイデアで女性美を追求するフミヤさんの作品は、まさに現代における美人画といっても過言ではありません。

佐川美術館では「デジタルとアナログで創造する 藤井フミヤ展」多様な想像新世界」を開催しています。ぜひ展示室で、フミヤさんのこだわりあふれる女性像をご覧ください。



佐川美術館
 学芸員・相田 莉央

※開館情報につきましては、ホームページでご確認いただくか電話[(585)7800]でお問い合わせください。

4月は「若年層の性暴力被害予防月間」

閩人権政策課 ☎・☎(582)1116 FAX(582)0539

あなたが望まない性的な行為はどんな理由・相手でも性暴力です

10歳代・20歳代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。なりすました相手から、言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送信させられたり、SNSで知り合った相手に誘い出され、わいせつな行為をされたりする、SNSを利用した性被害が起きています。

性暴力の悩みは、ひとりで抱え込まないで、ためらわずに相談してください。

<内閣府>

性犯罪・性暴力被害者のための
 ワンストップ支援センター

はやくワンストップ

#8891



ホームページ

スポーツ協会からのお知らせ

令和4年度 市民総合体育大会開会式・スポーツ賞表彰式

スポーツ賞は5月8日(日)～6月3日(金)にスポーツ協会事務局で賞状と記念品をお渡しします。今年度も市民体育館が新型コロナワクチン接種会場になっているため、開会式は種目別とします。

日程など詳しくは、スポーツ協会のホームページをご覧ください。



ホームページ



表彰式の様子



閩守山市スポーツ協会事務局(市民体育館内) ☎・FAX(583)3113 ✉jimukyoku@sports-moriyama.jp
 月・火曜日と祝日の翌日を除く 午前9時～午後5時